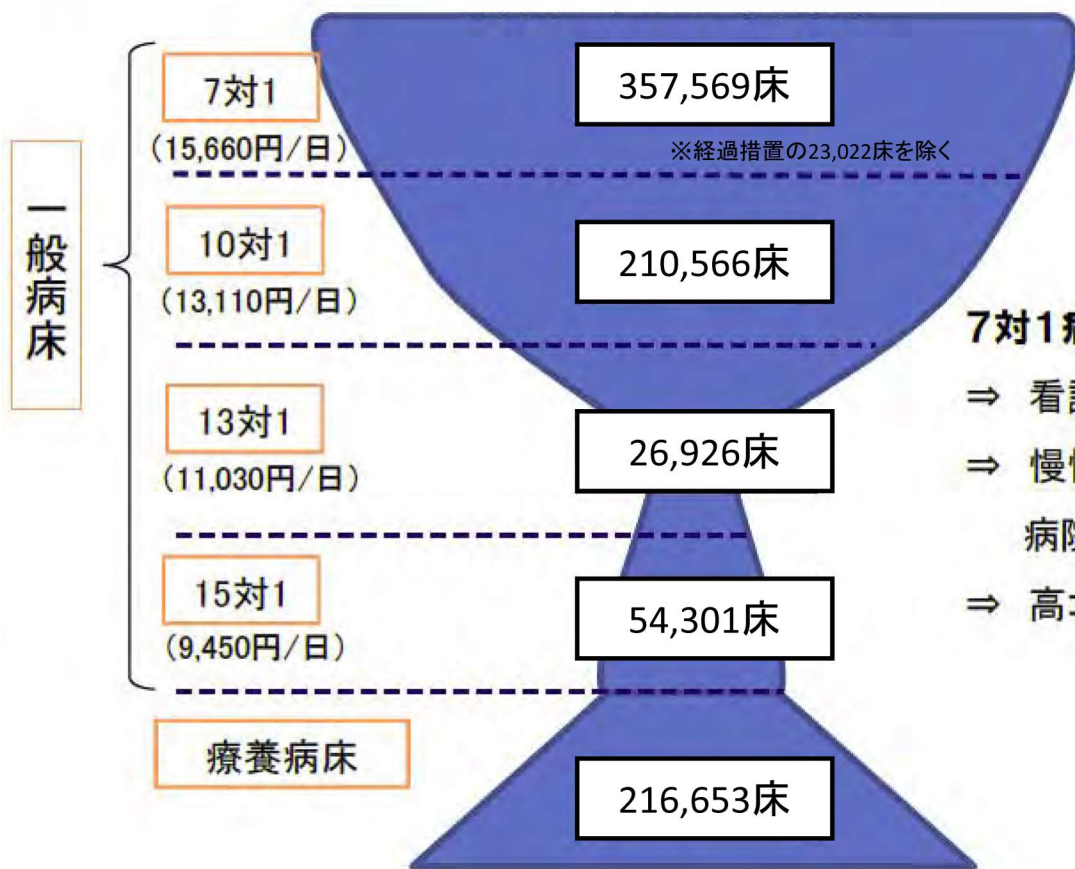


9

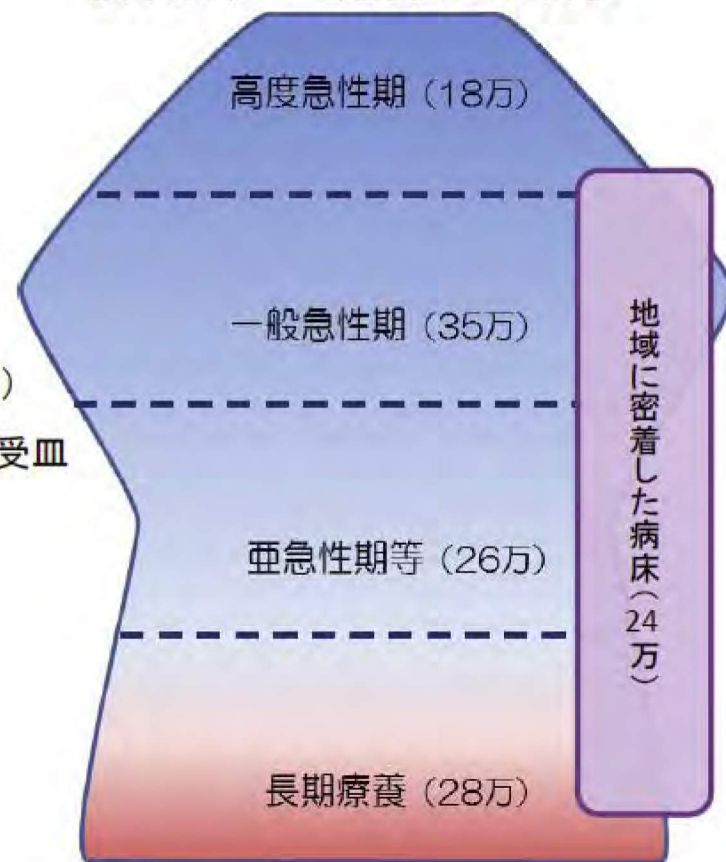
現在の病床における問題点

- 現状では、急性期を念頭に高い報酬(15,660円/1日)となっている「7対1入院基本料」(患者7人に対して看護師1人を配置)を算定する病床が最も多い。
- これは、2025年に向けた目指すべき姿とは著しく異なっており、看護師不足や受皿病院の不足、高コストの要因ともなっており、是正が必要。

【現状 (2012年7月時点)】



【目指すべき姿(2025年)】



- 7対1病院が過剰**
- ⇒ 看護師不足(取り合い)
 - ⇒ 慢性期、リハビリ等の受皿病院が不足
 - ⇒ 高コスト

出所) 平成23年11月25日 中央社会保険医療協議会総会資料 (厚生労働省提出資料) を最新データで改訂
 注) 厚生労働省保険局医療課調べ。